

令和5年度 プレ柴三郎プログラム（先取履修生）募集要項

プレ柴三郎プログラム先取履修生とは・・・

医学部医学科の学生で、医学科在学中に大学院医学教育部（博士課程）の授業科目を受講する学生のことです。通常の博士課程学生と同様に、成績評価を受けてその科目の単位を修得することが可能です。この単位は、後に柴三郎プログラム生として博士課程に入学した際、修得した単位として認定されます。

I 概要

- (1) 本学に在籍している、医学部医学科4年次から6年次までの学生で、医学部医学科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた者で、卒業後、本学大学院への進学意志がある者について履修可能とする。
- (2) 履修可能者は、医学部医学科学生の身分のまま、大学院授業科目先取り履修生として受講する。
- (3) 履修可能者は、熊本大学大学院医学教育部博士課程の講義を履修し、単位を修得できる。修得した単位は、熊本大学大学院医学教育部博士課程入学後に認定される。
- (4) 3年次の基礎研究演習後、引き続き研究を継続して行うことができる。

II 授業関係

- (1) 次ページ参照のうえ、履修可能科目から希望科目を選んでください。
- (2) 開講科目に関しては、博士課程履修（シラバス）案内をご参照ください。
- (3) 許可された授業科目を履修することができます。
- (4) 履修した科目について、成績評価で合格した者には所定の単位が与えられます。

1. 出願期間

令和5年1月16日（月）～令和4年1月23日（月）16時まで（必着）

2. 出願手続

受付は、9時から16時までとします。

入学志願者は、次の提出書類等を熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当（大学院担当）へ提出してください。

- ①先取履修願（所定様式）
- ②履歴書（所定様式）

3. 選考方法

原則として書類選考及び面接とします。

4. 選考結果

選考結果は、個別に連絡します。

5. その他

- (1) 出願書類に不備があると、受理できない場合があります。
- (2) 提出された出願書類は返還されませんのでご了承ください。
- (3) その他の不明点については、熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当（大学院担当）へ問い合わせてください。

6. 授業料等

授業料の負担は、一切ありません。

(柴三郎プログラムにおける履修可能科目一覧)

※授業内容および日程等に関しては、博士課程履修案内（シラバス）をご参照ください。

（参考）令和4年度シラバス

<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medgrad/gakunai/rishu/>

※※令和5年度からは、新カリキュラムが始まります。令和5年度より新規設置される科目は、シラバスができておりませんので、講義の詳細を聞きたい場合は、担当の先生に連絡してください。

前期開講科目

後期開講科目

必修科目

A1 研究倫理・生命倫理学	2単位
---------------	-----

・選択必修科目Ⅰ【コースワーク科目】

大学院医学実験講座	2単位
-----------	-----

・選択科目

C1 先端診断医学理論	2単位
C2 先端治療医学理論	2単位
C3 代謝循環制御学理論	2単位
C4 発達生育医学理論	2単位
C5 腫瘍先端医学理論Ⅰ	2単位
C6 腫瘍先端医学理論Ⅱ	2単位
C7 機能再建医学理論	2単位
C8 がん治療学理論	2単位
C9 緩和ケア学理論	2単位
C10 臨床研究理論	2単位
C11 統計解析演習論	2単位

・選択科目

B1 生体分子情報学理論	1単位
B2 細胞機能制御学理論	2単位
B3 造血免疫制御学理論	2単位
B4 感染病態制御学理論	2単位
B5 神経科学理論	2単位
B7 発生再生医学理論	2単位
B8 環境社会医学理論	2単位
B9 医療情報・救急災害医学理論	1単位

・選択科目【発生・再生医学研究者育成コース】

E1 発生・再生医学特論Ⅰ	2単位
E3 移植免疫学特論	2単位

(履修科目の上限)

先取履修の授業科目として登録することができる単位数の上限は、入学を希望する研究科等が指定する授業科目10単位とする。

（熊本大学学部学生の大学院授業科目の先取履修に関する規則第3条より）

※ 開講科目によっては、e-ラーニングで受講できない講義が少し含まれておりますので、随時、教務担当からのお知らせのWebサイトをご確認ください。

※ 履修について質問がある方は、教務担当までお尋ね下さい。

問合せ先：医学系教務担当（大学院担当） iyg-igaku-3@jimu.kumamoto-u.ac.jp